

2025 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 み の や
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 正 木 宏 和
(コード番号：386A 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取 締 役 佐 々 木 康 宏
(TEL 048-816-4550)

2026 年 6 月期第 1 四半期決算説明 質疑応答集

本資料は、本日開示した 2026 年 6 月期第 1 四半期決算について想定されるご質問に対する回答を皆様のご参考として開示するものです。

Q1：2026 年 6 月期 第 1 四半期の業績は売上高 56 億 23 百万円、営業利益は△67 百万円となっていますが、こちらは想定どおりなのでしょうか？

A1：当第 1 四半期の業績については、ほぼ計画どおりの進捗となっております。7 月から 9 月の夏季にあたる第 1 四半期は、他の四半期と比較し、売上高は緩やかなトレンドとなっており、それに伴い、利益が低調で推移する時期となります。売上高については、記録的な猛暑が続いたにもかかわらず、新規出店による店舗純増と既存店の好調な推移により、売上高は前年同期比で 7.9%増加しました。一方、費用面では、店舗数拡大に伴い、人件費やキャッシュレス決済手数料等が増加しました。また、上場関連費用として 22 百万円を計上しております。これらは想定内として捉えておりますが、租税公課や法人税等については、株主資本の増資等により当初の想定から若干上回りました。しかし、これらは通期業績予想の観点から問題のない範囲であると認識しております。

※スポット商品：メーカー様から当社のようなディスカウンターに特価品として流通してくる旧規格品（規格や入数、パッケージの変更等）や処分品等に該当する商品

Q2：10 月度月次の状況はいかがでしょう？ 既存店、全店別で教えてください。

A2：本日（11 月 12 日）、10 月度の月次情報を公表しました。まず既存店については、売上高は前年同月比 103.5%、客数は同 99.2%、客単価は同 104.3%となりました。客数は前年同月並みとなるものの、客単価が向上し、全体の売上高も前年同月比で 100%超となりました。全店においては、売上高は前年同月比 109.8%、客数は同 104.7%、客単価は同 104.9%となり、すべての項目において前年同月比 100%超となりました。10 月はハロウィン需要もあったことから、仕入れも販売も順調に進み、好調に進捗しました。

なお、月次情報については、当社 IR サイトの [IR ニュース](#) を是非ご覧ください。

Q3: これからの年末年始はクリスマスやお正月などイベントが多くあると思いますが、御社業績に与える影響について教えてください。

A3: 第2四半期(10月～12月)から第3四半期(1月～3月)にかけての約半年間は、菓子に対する需要が高まる見込みです。具体的には、10月のハロウィンに始まり、年末年始にはクリスマスやお正月、そしてバレンタインデーやホワイトデーといった各種イベントが集中します。こうした季節イベントに加え、菓子メーカー各社様からの新商品発売の時期とも重なるため、売上高が好調に推移する傾向です。

Q4: 每期10店舗純増とのことですが、新店出店状況について教えてください。

A4: 2026年6月期は、2025年11月12日時点において、新店9店舗を出店しました。すべてSC店(ショッピングセンター店)の出店です。9店舗の内訳は関東圏が3店舗、中京圏が3店舗、関西圏が3店舗となっております。2026年6月期の新規出店計画については、関東圏5店舗、中京圏3店舗、関西圏5店舗の合計13店舗を計画しており、計画に対しては順調に進捗しております。

Q5: 2026年6月期の通期業績予想について教えてください。

A5: 2026年6月期の通期業績予想は売上高前期比9.7%増の263億円、利益は前期比2桁増を見込んでおります。出店計画については、新規出店13店舗、退店は2店で純増11店舗を計画しております。そのうち、新規出店の13店舗はすべてSC店を計画しております。SC店は天候に左右されず、常に安定した集客が可能であり、またファミリー層が多いことから買い上げ点数の増加も期待され、客単価UPによる売上増につながると考えております。また、利益については、2025年6月期において一過性コストとして一部の販売費に係る追加計上がありましたが、2026年6月期における利益率については全体的に改善されることを見込んでおります。

Q6: 株主還元策について教えてください。

A6: 2026年6月期の年間配当は前期から約14円増配の24円、配当性向は18%としておりますが、中長期的な配当性向は20%程度を目標としております。また、株主、投資家の皆様から株主優待について多くのご質問をいただいておりますが、当社の方針としては配当金に加え、株主優待制度導入による利益還元策についても引き続き検討を進めてまいります。

以上



当社 HP の IR サイトでは、株主・投資家の皆様へ積極的に情報を発信しております。
ぜひご覧ください。

<https://www.machioka.co.jp/ir/>

